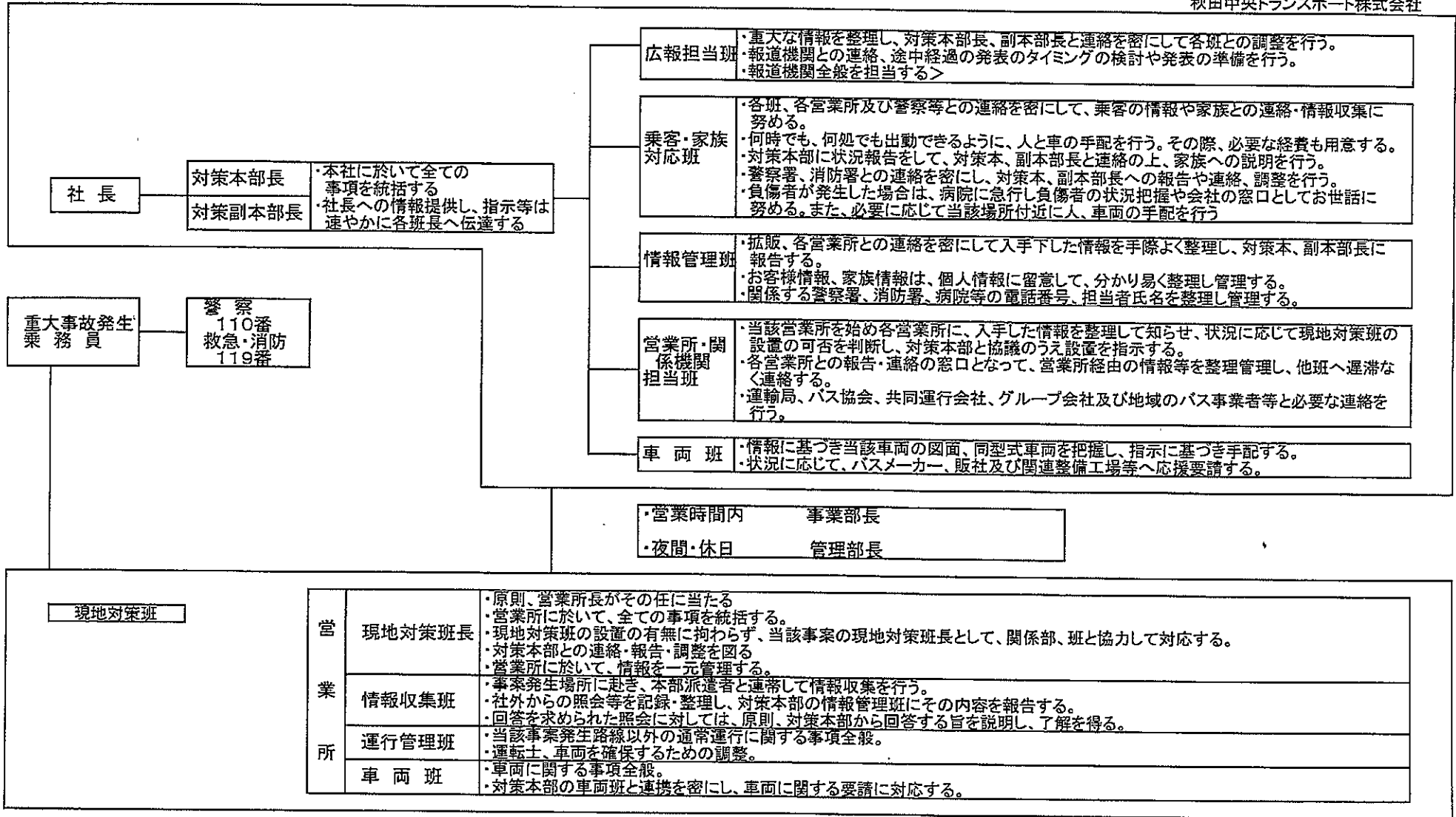


重大事故等発生時応援体制図

秋田中央トランスポート株式会社



社長
対策本部長
対策副本部長

- 本社に於いて全ての事項を統括する
- 社長への情報提供し、指示等は速やかに各班長へ伝達する

広報担当班

- 重大な情報を整理し、対策本部長、副本部長と連絡を密にして各班との調整を行う。
- 報道機関との連絡、途中経過の発表のタイミングの検討や発表の準備を行う。
- 報道機関全般を担当する

乗客・家族対応班

- 各班、各営業所及び警察等との連絡を密にして、乗客の情報や家族との連絡・情報収集に努める。
- 何時でも、何処でも出動できるように、人と車の手配を行う。その際、必要な経費も用意する。
- 対策本部に状況報告をして、対策本、副本部長と連絡の上、家族への説明を行う。
- 警察署、消防署との連絡を密にし、対策本、副本部長への報告や連絡、調整を行う。
- 負傷者が発生した場合は、病院に急行し負傷者の状況把握や会社の窓口としてお世話に努める。また、必要に応じて当該場所付近に人、車両の手配を行う

情報管理班

- 拡販、各営業所との連絡を密にして入手した情報を手際よく整理し、対策本、副本部長に報告する。
- お客様情報、家族情報は、個人情報に留意して、分かり易く整理し管理する。
- 関係する警察署、消防署、病院等の電話番号、担当者氏名を整理し管理する。

営業所・関係機関担当班

- 当該営業所を始め各営業所に、入手した情報を整理して知らせ、状況に応じて現地対策班の設置の可否を判断し、対策本部と協議のうえ設置を指示する。
- 各営業所との報告・連絡の窓口となって、営業所経由の情報等を整理管理し、他班へ遅滞なく連絡する。
- 運輸局、バス協会、共同運行会社、グループ会社及び地域のバス事業者等と必要な連絡を行う。

車両班

- 情報に基づき当該車両の図面、同型式車両を把握し、指示に基づき手配する。
- 状況に応じて、バスメーカー、販社及び関連整備工場等へ応援要請する。

重大事故発生 乗務員

警察 110番 救急・消防 119番

・営業時間内 **事業部長**
 ・夜間・休日 **管理部長**

現地対策班

営業所	現地対策班長	<ul style="list-style-type: none"> 原則、営業所長がその任に当たる 営業所に於いて、全ての事項を統括する。 現地対策班の設置の有無に拘わらず、当該事案の現地対策班長として、関係部、班と協力して対応する。 対策本部との連絡・報告・調整を図る 営業所に於いて、情報を一元管理する。
	情報収集班	<ul style="list-style-type: none"> 事案発生場所へ赴き、本部派遣者と連携して情報収集を行う。 社外からの照会等を記録・整理し、対策本部の情報管理班にその内容を報告する。 回答を求められた照会に対しては、原則、対策本部から回答する旨を説明し、了解を得る。
	運行管理班	<ul style="list-style-type: none"> 当該事案発生路線以外の通常運行に関する事項全般。 運転士、車両を確保するための調整。
	車両班	<ul style="list-style-type: none"> 車両に関する事項全般。 対策本部の車両班と連携を密にし、車両に関する要請に対応する。